

４年生は総合的な学習の時間において、「四万十川」をテーマに取り組んでいますが、本年度は四万十川財団にご協力いただいています。四万十川についていろいろな切り口（例えば漁法など四万十川と暮らし・四万十川と遊び・四万十川の生物など）で学んでいます。その一つに、四万十川の水生生物による水質調査があり、三堰で行いました。

講師として四万十川財団の神田さん、武市さん、町の四万十川対策室より中平さん・中村さんにご指導いただき、ナガレトビケラやカゲロウの幼虫、ヘビトンボやサワガニなど種類も多く、きれいな水に棲む生き物が多く見つかりました。また珍しい生きものとして、ハリガネムシもみつかりました。その後、捕まえた水生生物をどんな水に棲むのかにより分類し、四万十川がきれいな水であることを確認することが出来ました。